

אסאראיד Nikon Transfer 2 Ver.2.17

使用説明書

この使用説明書の内容は、オンライン(HTML)でも閲覧できます。
 https://nikonimglib.com/ntran2/onlinehelp/ja/

NX Studio

NX Studio を使用すると、画像の閲覧や編集を行えます。NX Studio の使用 方法については下記の使用説明書をご覧ください。

PDF 形式の使用説明書は、ニコンダウンロードセンターからダウンロー ドできます。

<u>NX Studio 使用説明書(PDF)</u>

使用説明書の内容は、オンライン(HTML)でも閲覧できます。
 https://nikonimglib.com/nxstdo/onlinehelp/ja/

目次

Nikon Transfer 2 について	3
Nikon Transfer 2 について	3
Nikon Transfer 2 の各部名称	4
画像を転送する	6
画像転送の流れ	6
Nikon Transfer 2 のエリアについて1	11
[オプション] エリア1	11
[サムネイル] エリア 2	22
[転送キュー]エリア	26
メニュー一覧 2	27
[ファイル] メニュー(Windows のみ) 2	27
[Nikon Transfer 2] メニュー(macOS のみ) 2	28
[編集] メニュー	29
[表示] メニュー	30
[ウィンドウ] メニュー	31
[ヘルプ] メニュー 3	32
トラブルシューティング	33

Nikon Transfer 2 について

Nikon Transfer 2 について

カメラで撮影した画像を、パソコンの指定したフォルダーに転送する場合に使用します。カメラをパ ソコンに接続するか、市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使用すると、メモリーカ ード内の画像を Nikon Transfer 2 で確認できます。メモリーカード内の全画像をまとめて転送したり、 選んだ画像だけを転送したりできます。



画像名を変更しながらの転送や、バックアップを取りながらの転送など、さまざまな転送の機能が用 意されています。

Nikon Transfer 2 の各部名称

Nikon Transfer 2 の画面各部は次のように分かれています。



1 メニューバー

各種メニューを選べます。

2 [オプション] エリア

[転送元] および [転送先] パネルで画像転送元のデバイスやパソコンの転送先フォルダーを指定 できます。[バックアップの保存先] パネルでは画像のバックアップを取りながら転送する設定 が、[環境設定] パネルでは転送時の細かい設定が行えます (ユ 11)。

3 [サムネイル] エリア

画像転送元のデバイスに記録されている画像のサムネイルを表示します。チェックが入っている 画像がパソコンに転送され、チェック状態を切り替えて転送する画像を選べます。初期設定では すべての画像にチェックが入っています(ユ 22)。

4 [転送キュー] エリア

画像の転送状況を確認できます(226)。

5 [転送開始] ボタン

クリックすると [サムネイル] エリアで選ばれている画像がパソコンに転送されます。

ヒント:エリアの表示/非表示について

[オプション] エリア、[サムネイル] エリア、[転送キュー] エリアの表示/非表示は、 /▶をクリックして切り替えられます。

Nikon Transfer 2				-		Х
ファイル(F) 編集(E) 表示	(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)					
			転送先: C:¥Users¥user	¥Pictures¥Ni	kon Trans	sfer 2
転送元 転送先 表示対象	バックアップの保存先 環境設定	Ē				
2 711	作 リムーバブルディスク (J)					
▶♥८ネイル	選択されたファイル:0/0					
	転送待ちのファイル:0 枚					
	処理状況:	画像が見つかりません。		転送	開始	

画像を転送する

画像転送の流れ

Nikon Transfer 2 の基本的な使い方は次のとおりです。

<u>Step1:パソコンとカメラを接続する</u>

メモリーカードを入れたカメラの電源を OFF にしてから、カメラに対応する USB ケーブルでカメラと パソコンを接続します。または市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットにメモリーカード を挿入します。



▶ カードリーダーをお使いの場合のご注意

カードリーダーがお使いのメモリーカードに対応しているかご確認ください。

<u>Step2:Nikon Transfer 2 を起動する</u>

カメラの電源を ON にすると、Nikon Transfer 2 が起動します。自動で起動しない場合は、次の方法で Nikon Transfer 2 を手動で起動してください。

- Windows:デスクトップ上の Nikon Transfer 2 のアイコンをダブルクリック
- macOS: Launchpad の「Nikon Software(その他)」フォルダー内にある Nikon Transfer 2 アイコン をクリック



ヒント: Windows をお使いの場合

パソコンの設定によっては、図のようなダイアログが表示されます。



その場合、表示されたダイアログをクリックしてから、[**画像ファイルを取り込む-Nikon Transfer 2**] を選びます。次回以降同じカメラまたはメモリーカードをパソコンに接続すると、Nikon Transfer 2 が 自動で起動します。



ヒント:macOS をお使いの場合

Nikon Transfer 2 が自動起動しないときは、カメラとパソコンを接続した状態で、macOS 付属ソフトウェアのイメージキャプチャを起動し、カメラを接続時に開くソフトウェアとして Nikon Transfer 2 を設定してください。

ヒント:NX Studio から起動する

NX Studio が起動している場合、[取り込む] ボタンをクリックすると Nikon Transfer 2 が起動します。



Step3: [転送開始] ボタンをクリックして転送する

[転送開始] ボタンをクリックすると、メモリーカード内すべての画像の転送が開始します。



[処理状況] バーには「転送済みの枚数/転送する画像の総枚数」と現在の転送状況が表示されます。 [一時停止] ボタンをクリックすると、転送を中断できます。



[転送元が指定されていません。]と表示された場合、転送元のデバイスが選ばれていません。[オプション] エリアの [転送元] パネルで画像の転送元を選んでください(<u>□11</u>)。

Step4: [転送キュー] エリアで転送状況を確認する

[**転送キュー**] エリアには転送中と転送待ちの画像ファイル名が表示されています。転送中の画像の転送時間や、転送元および転送先を確認できます。



転送が完了すると、転送先のフォルダーが自動で開き、Nikon Transfer 2 を終了するダイアログが表示 されます。[OK]をクリックすると Nikon Transfer 2 が終了します。

転送した画像は NX Studio で閲覧できます。たくさんの画像をスムーズに閲覧でき、さまざまな画像 調整や RAW 現像も手軽に行えるため、画像を思い通りに仕上げることが可能です。NX Studio の詳し い使い方は NX Studio のヘルプをご覧ください。

Nikon Transfer 2 のエリアについて

[オプション] エリア

画像転送元のデバイス選択や、転送先フォルダーの指定などの設定を行えます。[オプション] エリア には[転送元]、[転送先]、[バックアップの保存先]、[環境設定] パネルがあります。

<u>[転送元] パネル</u>

カメラやカードリーダー、カードスロットなど、パソコンに接続しているデバイスがボタンで表示されます。複数のカメラやリムーバブルディスクを接続している場合、転送したい画像が記録されているデバイスのボタンをクリックすると、画像の転送元を選べます。



ヒント:複数のカードスロットのあるカメラを接続した場合

カメラのアイコンの右下にある , をクリックすると、 [サムネイル] エリアに画像を表示するスロットを選べます。



ヒント:表示対象のデバイスを限定する

[表示対象] プルダウンメニューで、[転送元] パネルに表示するデバイスの種類を [カメラ] と [リ ムーバブルディスク] から選べます。チェックを入れたデバイスがデバイスボタンとして表示されま す。

Nikon Transfer 2	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウインドウ(W)	۸J
▼ オプション 転送元: Z 7II	
転送元 転送先 バックアップの保存タ	E
表示対象 ・ ・ ・ ・ ・	
✓ リムーバブルディスク	

<u>[転送先] パネル</u>

画像の転送先フォルダーを設定できます。サブフォルダーの設定や、転送時にファイル名を変更する 設定も行えます。



1 [転送先フォルダー]

ファイルを転送するフォルダーを選びます。プルダウンメニューでこれまでに使用したフォルダ ーを選べます。[参照]を選んでフォルダーを指定することもできます。フォルダーを選ぶと、画 面右上の [**転送先**] にパスが表示されます。

2) サブフォルダーの設定

転送先フォルダー内にサブフォルダーを作成できます。

- [転送のたびに転送先フォルダーに新規サブフォルダーを作成する]:転送するたびに [転送先フォルダー] で指定したフォルダーに自動的にサブフォルダーを作成します。作成するサブフォルダー名は、[編集] をクリックして表示される [フォルダー名の作成ルール] ダイアログで設定できます (ユ14)。[同じ名前のサブフォルダーがすでにあれば使用する] にチェックを入れると、設定した名前と同じ名前のサブフォルダーがすでにある場合は既存のサブフォル ダーに画像を転送します。
- [転送先フォルダー下のサブフォルダーを指定する]: [転送先フォルダー] で指定したフォル ダー内にあるサブフォルダーを転送先として選べます。サブフォルダーはオプションエリアの 上部に表示されている [転送先] のテキストボックスにフォルダー名を入力して指定します。 指定したフォルダーが存在しない場合、入力した名前でサブフォルダーを作成します。プルダ ウンメニューでこれまでに使用したフォルダーを選ぶこともできます。
- •[**サブフォルダーを使用しない**]:[**転送先フォルダー**]で指定したフォルダーに画像を転送します。

3) [カメラで指定したフォルダーに分けて転送する]

カメラで使用しているフォルダー名をそのまま使用してサブフォルダーを作成し、**[転送先フォル** ダー] で指定したフォルダーに転送します。

4 [転送中に名前を変更する]

チェックを入れると、転送時にファイル名を自動で変更できます。ファイル名のルールは[編集] をクリックして表示される [**ファイル名の作成ルール**] ダイアログで設定できます(<u>15</u>)。

ヒント:フォルダー名の作成ルール

フォルダー名は [連番]、 [転送日]、 [転送日時]、 [撮影日] をもとに作成できます。 選んだ項目がミ ドルネームとなり、前後にプレフィックスおよびサフィックスを追加できます。



- 選んだミドルネームの種類によって、設定できる内容が異なります。ダイアログ下部に設定項目が 表示されます。
- •入力できる文字数は 110 文字までです。OS の制約によって使用できない文字があります。
- •設定中はダイアログ上部の [サンプル] に、作成するフォルダー名のサンプルが表示されます。サンプルは項目の設定内容に連動して表示されます。

ヒント:ファイル名の作成ルール

ファイル名は [連番]、 [転送日時]、 [撮影日] をもとに作成できます。選んだ項目がミドルネームとなり、前後にプレフィックスおよびサフィックスを追加できます。ミドルネームを [なし] にすることもできます。



- 選んだミドルネームの種類によって、それぞれ設定できる内容が異なります。ダイアログ下部に設 定項目が表示されます。
- •入力できる文字数は110文字までです。OSの制約によって使用できない文字があります。
- 設定中はダイアログ上部の [サンプル] に、作成するファイル名のサンプルが表示されます。サン プルは項目の設定内容に連動して表示されます。

[バックアップの保存先] パネル

画像の転送と同時に、転送先フォルダーとは別のフォルダーにバックアップを保存できます。



1) [ファイルのバックアップを保存する]

チェックを入れると、画像の転送と同時にバックアップを作成します。バックアップの保存先は、 [**バックアップの保存先フォルダー**] で設定できます。プルダウンメニューでこれまでに使用した フォルダーを選ぶか、[参照] を選んで新しいフォルダーを指定します。

2 [転送先と同じ設定を使用する]

チェックを入れると、サブフォルダーに関する設定が [転送先] パネルの設定と同じになります。



(3) [転送のたびにバックアップの保存先フォルダーに新規サブフォルダーを作成する]

転送するたびに [**バックアップの保存先フォルダー**] で指定したフォルダーに自動的にサブフォ ルダーを作成します。作成するサブフォルダー名は、[**編集**] をクリックして表示される [**フォル ダー名の作成ルール**] ダイアログで設定できます (<u>14</u>)。[**同じ名前のサブフォルダーがすでに あれば使用する**] にチェックを入れると、設定した名前と同じ名前のサブフォルダーがすでにあ る場合は既存のサブフォルダーにファイルを転送します。

④ [カメラで指定したフォルダーに分けて転送する]

カメラで使用しているフォルダー名をそのまま使用してサブフォルダーを作成し、[**バックアップ**の保存先フォルダー]で指定したフォルダーに転送します。

ヒント:バックアップの保存先フォルダーのご注意

次のフォルダーをバックアップの保存先フォルダーとして設定した場合、警告が表示されてバックア ップは保存されません。

• [転送先] パネルで選択した転送先フォルダーと同じフォルダー

• 転送先フォルダー内のサブフォルダー

<u>[環境設定] パネル</u>

転送する画像への付加情報の追加や、転送後の動作を設定することができます。



1) [ファイルに付加情報を追加する]

チェックを入れると、XMP/IPTC 情報を付加しながら画像を転送します。

- [XMP/IPTC プリセット]: 登録されている XMP/IPTC プリセットをプルダウンメニューで選べます。[編集]をクリックすると、XMP/IPTC プリセットの管理画面が表示されます(<u>21</u>)。
- •[オリジナルファイルのレーティング設定を適用する(機種限定)]: チェックを入れると、レ ーティングを追加する XMP/IPTC プリセットが選ばれている場合でも、カメラで設定したレー ティングを優先します。



2) [新しいファイルのみ転送する]

チェックを入れると、すでに転送したことがある画像は[転送開始]ボタンをクリックしても転送されません。

(3) [カメラ接続時に、カメラの日付と時刻をコンピューターに合わせる(機種限定)]

チェックを入れると、カメラをパソコンに接続したときに、カメラの日時設定をパソコンの日時 設定と自動的に合わせます。[同期]ボタンをクリックすると、現在接続しているカメラの日時設 定をパソコンの日時設定と合わせます。

4 [転送完了後、もう一方のスロットに切り換える]

チェックを入れると、複数のカードスロットがあるカメラを接続している場合、1枚目のカードの画像転送完了後に2枚目のカードの画像転送を行うかどうかを確認するアラートが表示されます。



5 [転送後、接続を自動的に解除する]

チェックを入れると、画像転送完了後にメモリーカードの接続を自動的に解除します。

- カメラを接続している場合は、チェックを入れていても接続解除されません。
- ・複数のメモリーカードをパソコンに接続している場合、転送完了後にすべてのメモリーカードの接続が解除されます。

6 [転送後、元ファイルを削除する]

チェックを入れると、転送したファイルをカメラやメモリーカードから削除します。転送しなかったファイルと、カメラでプロテクトされているファイルは削除されません。

(7) [転送後、転送先フォルダーを次のアプリケーションで開く]

チェックを入れると、プルダウンメニューで選んだソフトウェアが画像転送完了後に起動します。

ヒント:XMP/IPTCプリセット

XMP/IPTC プリセットの管理を行えます。

XMP/IPTCプリセット		×	(
<mark>管行行のみ</mark> エキシビションゲーム 結婚式	□ タグ うべル レーティング キーワード	5 ■すべてチェック 0・(なし) 0 10 ★ ☆ ☆ ☆ ☆ 0	
###	 説明 説明 イベント タイトル 著作権情報 	4 (C)2018 (著作権所有者名), all rights reserved 🗹	
	作成者 作成者 作成者 役職 作成者 住所 作成者 在所 作成者 市町村名	(作時成者名) ✓ Nkonデジタルカメラユーザー ✓ □	
		OK キャンセル	

1 プリセット一覧

作成済みの XMP/IPTC プリセットが一覧で表示されます。

2 [新規] / [複製] / [削除]

XMP/IPTC プリセットの新規作成および選択した XMP/IPTC プリセットの複製/削除が行なえます。

3 カテゴリーのチェック

カテゴリー内すべての項目のチェックオン/オフを一度に切り替えられます。

4 項目のチェック

チェックを入れた項目の内容が、転送時に画像に付加されます。入力フィールドが空白の項目に チェックを入れると、「消去」の指定になります。画像にその項目の XMP/IPTC 情報が保存されて いる場合、内容は消去されます。

(5) [すべてチェック]

選んでいる XMP/IPTC プリセットすべての項目のチェックオン/オフを一度に切り替えられます。

[サムネイル] エリア

画像転送元のカメラやメモリーカードに記録されている画像のサムネイルを表示します。チェックが 入っている画像がパソコンに転送され、チェック状態を切り替えて転送する画像を選べます。初期設 定ではすべての画像にチェックが入っています。画像のサムネイルには画像の属性や転送状態が表示 されています。表示するサムネイルはカテゴリーで絞り込むこともできます。



1) [カテゴリー]

サムネイルをグループごとに表示できます。グループは [撮影日]、[拡張子]、[フォルダー] から選べます。

2 [選択するファイル]

特定のファイルだけを選択できます。

- 🖬:表示されている画像をすべて選択して転送対象に設定します。
- ・

 ・
 転送マーク設定機能があるカメラで、転送マークを設定した画像のみ選択して転送対象
 に設定します。
- 🔤:カメラでプロテクトされている画像のみ選択して転送対象に設定します。
- 🗰: 選択をすべて解除して転送対象の設定を外します。

3)削除

選択した画像をカメラやメモリーカードから削除します。

4 サムネイル

画像転送元のカメラやメモリーカードに記録されている画像が表示されます。サムネイルをクリックすると、ハイライトされて選択状態になります。

ヒント:複数の画像を選択する場合

Ctrl キー (macOS は command キー)を押しながらサムネイルをクリックすると、クリックした 画像だけ選べます。Shift キーを押しながらサムネイルをクリックすると、その範囲の画像をすべ て選べます。

ヒント: Nikon Transfer 2 で転送できるファイル形式について

Nikon Transfer 2 で転送できるファイル形式と拡張子については以下のとおりです。画像ファイル 以外のファイル形式の場合、サムネイルにはそのファイル形式を表すアイコンが表示されます。

- JPEG ファイル (.jpg)
- TIFF ファイル (.tif/.tiff)
- HEIF ファイル (.hif)
- NEF ファイル (.nef)
- NRW ファイル (.nrw)
- NEV ファイル (.nev)
- MOV ファイル(.mov)
- MP4 ファイル (.mp4)
- AVI ファイル(.avi)
- NDF ファイル(.ndf)
- WAV ファイル(.wav)
- MPO ファイル (.mpo)
- LOG ファイル (.log)
- LGA ファイル(.lga)
- LGB ファイル (.lgb)



5 属性アイコン

画像の属性を表示します。主に表示されるアイコンの意味は次のとおりです。

- ■: RAW 画像(NEF、NRW) と JPEG/HEIF 画像を同時記録した画像、または RAW 動画(NEV) と MP4 動画を同時記録した動画
- ▶ : 音声メモ付き画像
- 🔚 : 動画ファイル
- 🔤 : カメラでプロテクト設定されているファイル

6) 転送状態

画像の転送状態を表示します。チェックボックスをクリックすると、転送待ちと転送除外を切り 替えられます。

- <
- : 転送除外画像
- ・

 :パソコンに転送中の画像
- 📧 : 転送済み

ヒント:同時記録された RAW 画像と JPEG/HEIF 画像について

撮影するときに同時記録された RAW 画像(NEF、NRW)と JPEG/HEIF 画像は、ひとつのサムネイルとして表示します。転送するときは、RAW 画像と JPEG/HEIF 画像の両方が転送されます。

- カメラで同時記録の設定を [RAW+JPEG 分割記録] または [RAW+HEIF 分割記録] に設定している場合、RAW 画像と JPEG/HEIF 画像は個別のファイルとしてそれぞれのサムネイルを表示します。
- •同時記録した画像でも、RAW 画像と JPEG/HEIF 画像のファイル名が異なる場合は個別のファイルとしてそれぞれのファイルのサムネイルを表示します。

ヒント:同時記録された RAW 動画と MP4 動画について

撮影するときに同時記録された RAW 動画(NEV)と MP4 動画は、ひとつのサムネイルとして表示します。転送するときは、RAW 動画と MP4 動画の両方が転送されます。

•同時記録した動画でも、RAW 動画と MP4 動画のファイル名が異なる場合は個別のファイルとして それぞれのファイルのサムネイルを表示します。

ヒント:グループ画像について

カードリーダーを使用して画像を転送する場合、スマートフォトセレクターや連続撮影グループ/ピク セルシフト撮影、モーションスナップショットのように複数のファイルで構成されたグループ画像は ひとつのファイルのようにまとめて表示されます。

- Nikon Transfer 2 上ではグループ解除はできません。
- 転送時にはすべてのファイルが転送されます。グループ化されている画像を個別に転送する場合は、 カメラをパソコンに接続してください。

ヒント:その他の属性アイコンについて

属性アイコンには主に表示されるアイコンの他に、次のアイコンも表示されます。

- 💵: 3D で撮影された MPO 形式の画像
- 🔤: スマートフォトセレクター画像
- 🔲:連続撮影グループ/ピクセルシフト撮影で撮影された画像
- 🗖:モーションスナップショット画像
- 🔤: カメラで転送マークが付けられているファイル

[転送キュー] エリア

画像の転送状況を確認できます。



1 転送キューリスト

転送中と転送待ちの画像ファイル名が表示されます。転送中の画像にはプログレスバーと転送完 了までの残り時間が表示されます。

2) [転送元] / [転送先]

画像の転送元と転送先フォルダーが表示されます。

3)削除

クリックすると画像の選択が解除され、転送キューからファイル名が削除されます。



[ファイル] メニュー (Windows のみ)

ファイル(F)	
終了(X)	Ctrl+Q

[終了]

Nikon Transfer 2 を終了します。

[Nikon Transfer 2] メニュー (macOS のみ)

Nikon Transfer 2	
Nikon Transfer 2につい	τ
サービス	
Nikon Transfer 2を隠す	жн
ほかを隠す すべてを表示	∼жн
Nikon Transfer 2を終了	жQ

[Nikon Transfer 2 について]

バージョンの確認ができます。

[Nikon Transfer 2 を終了]

Nikon Transfer 2 を終了します。

[編集] メニュー



[削除]

[サムネイル] エリアでサムネイルを選んでいる場合、画像を削除します。画像転送を一時停止して いるときに [転送キュー] エリアで転送キューリストを選んでいる場合、画像の選択が解除され、 転送キューからファイル名が削除されます。

[ファイルを選択]

サブメニューで選んだ条件にあてはまる画像を選択状態にします。

[すべて選択] (Windows) / [すべてを選択] (macOS)

すべてのファイルを選択します。

[選択解除]

すべての画像選択状態を解除します。



[カテゴリー別表示]

[**サムネイル**] エリアに表示されるサムネイルを、撮影日、拡張子、フォルダーのグループごとに表示します。

[最新の情報に更新] (Windows のみ)

[オプション] エリアに表示されるデバイスボタンの状態を更新します。

[ウィンドウ] メニュー



[オプション] / [サムネイル] / [転送キュー]

それぞれのエリアの表示/非表示を切り替えます。

[ヘルプ] メニュー



[Nikon Transfer 2 ヘルプ]

ヘルプを表示します。

[ソフトウェアのアップデート]

Nikon Transfer 2 の更新情報を確認できます。

[バージョン情報](Windows のみ)

バージョンの確認ができます。



トラブルシューティング

転送時に問題が発生したら

次の内容をご確認ください。

<u>CD や DVD をパソコンに挿入しても [転送元] パネル</u> に表示されない

Nikon Transfer 2 は、CD や DVD、ハードディスクから他のハードディスクへのファイルの転送はサポ ートしていません。OS 付属の転送ツールを用いるか、またはファイルをパソコンに直接コピーしてく ださい。

ファイルが転送されない

- [オプション] エリアの [転送元] パネルにカメラやメモリーカードのデバイスボタンが表示されていますか? 表示されていない場合は、カメラの電源がオンになっているか、ケーブルがきちんと 接続されているか、カードリーダーやカードスロットにメモリーカードがきちんと挿入されている かを確認してください。
- [オプション] エリアの [転送元] パネルで、転送したい画像が記録されたカメラやメモリーカード のデバイスボタンがオフになっていませんか? カメラやリムーバブルディスクのデバイスボタン をクリックしてオンにしてください。

画像の転送が完了しても NX Studio が開かない

- [オプション] エリアの [環境設定] パネルで [転送後、転送先フォルダーを次のアプリケーション で開く] にチェックが入り、プルダウンメニューで [NX Studio] が選ばれているか確認してくだ さい。
- カメラやメモリーカード内の画像がすべて転送済みの画像ではありませんか? [オプション]エリアの[環境設定]パネルで[新しいファイルのみ転送する] にチェックが入り、画像がすべて転送済みのときは NX Studio やその他のソフトウェアは起動しません。